前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	人にあっては名称)				住	住 (法人にあっては主たる事業所の所在地)						
名公益則	才団法人 大原記念倉敷中央医療機構				所	〒 710-0052 岡山県倉敷市美和1-1-1						
本票作成	部署	名:	施設	• 環境部			1					
主たる業	美種 =	分類 ュード	83	業種名:	医療業							
事業の 概 要	総合	病院										
県内の	番号	į,	工場等の名称					所 在 地				
	1	倉	倉敷中央病院					倉敷市美和1-1-1				
	2	倉	倉敷リバーサイド病院					倉敷市鶴の	浦2丁目6-1	.1		
主な	3	総	総合保健管理センター					倉敷市鶴形	1丁目8-5			
工場等												
								<u> </u>				
特定事業の該当要	- //							100台、タクシー			算3,00	
ジ酸ヨ多	÷11+	(L場等	の数	3		•	車両台数(②	2)該当(0)場	合)		台)
温室効果が	ガス 基	· 準生	F度(平	区成 25	年度)	(平成	28)年度排出量	 目標年	度(平成	30	年度)
排出量			(32,399 t	CO_2		3	30,682 t CO ₂	!	31, 0	13 t	CO_2
	1	番号 工場等の				尔	(平成 28)年度排出量					
		1	倉敷口	中央病院			28, 290 t CO ₂					
ナハナ相	1 <i>b</i> b	② 倉敷リバーサイ			、ド病院			1,981 t CO ₂				
主な工場の排出量		3	③ 総合保健管理センター				411 t CO ₂					
* , , ,											t	CO_2
	L										t	CO_2
											t	CO_2
	i	十画	期間:	코	艺成 26	年度	\sim	平成	30 年度	(5	年度)
削減目標達成状況			総排出	出量基準	(28)年度	削減実	績 目標	削減率	目標	票達成	
建成伙		☑ 原単位基準			6.0	%	5	5.0 %	☑ 達成		未達	
	温	室効	果ガスの	の排出量と額	密接な関係	をもつ値の	内容		原単位当たり	排出量		
(原単位基の削減目標 選択している)	医準 5	^準 延床面積(千㎡)						基準年度 (28)年度 目標年度			F度	
	ヽる 昼	上 準年		5年度) 9年度)	164. 650			196. 770 184. 930 186. 930				30
場合に記り		(H28年度) 165.914				t	t $co_2/(fm^2)$ t $co_2/(fm^2)$ t $co_2/(fm^2)$					
(該当事業					1			Т				
	ベンチマーク 対象事業の名称 ・			ベ	ンチマー	ク指標	関連	数値(平成	28 年度	(1) 達	成率等	
指標の状	況											
【削減状				: LA AL	1 Hz 2 8 + 2 2	.). D	公日 (7 . 17 . 17 . 17 . 17 . 17 . 17 . 17 .	20	v And	2824 Fr 11	 	- <u>-</u> }
平成28年	送は	、复	期の半	4均外気温	皮か高く	なった影	響もあ	り、エネル	ャー使用量	か前年比	増加し	ノた

平成28年度は、夏期の平均外気温度が高くなった影響もあり、エネルギー使用量が前年比増加したが、例年通り重油・ガスの省エネ目標値を定め省エネ運転に努めた。また同じく大型冷凍機のCOPを基準とした運転管理並びに夜間運転による電力負荷の平準化に取り組んだ。

【推進体制】

- ・省エネ委員会のメンバーを中心にライトダウン、省エネパトロールにて啓発活動を実施した。
- ・省エネ推進の各ワーキンググループによる個別活動、小集団による個別省エネテーマ作成による 省エネテーマを決めての取組みを継続して実施。

【目標削減率達成のために実	『施した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
倉敷中央病院	(H28年度実施分) ・高効率照明への更新 (FL→LED化) 100台 ・旧家電製品を省エネ製品へ更新 5台
リバーサイド病院	・照明(蛍光灯)器具の高効率化 50台 ・変圧器を高効率トップランナーへ更新 5台
倉敷中央病院	(今後実施予定分) ・冷水スクリューチラー合理化更新 ・情報システムマシン室電算用パッケージ更新
リバーサイド病院	・空調機のインバーター化 14台 ・外気導入負荷の削減 11台 ・換気機のインバーター化 9台
総合保健管理センター	・駐車場内照明器具の高効率化 20台LED化

-			
\mathbb{Z}_{++}	$\Delta \omega_{\rm m}$	加海対策へ	
	T - F IV	11 / 11 / 12 / 12 / 1	、(/) H V 金口)

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・省エネ委員会開催。2回/年(H28.4/28・10/19)
- ・省エネパトロール。 (H28.11/17) 省エネ委員会メンバーによる巡視、チェック。
- ・ライトダウンキャンペーンによるライトダウン。 (H28.6/21・7/7)
- ・『CoolBiz』・『WarmBiz』の啓発ポスター院内へ掲示。 $(H28.5/1\sim10/31) \cdot (H28.11/1\sim H29.3/31)$
- ・職員向け広報誌『皆春』にて省エネ啓発と3R活動記事を掲載。 (H28.8)
- ・省エネミーティング。(12回/年)省エネテーマ決めて取組み ・リバーサイド病院、節電ライトダウン。($H28.7/1\sim9/30$) (施設環境部)
- グリーンカーテン。 (H28.6/10~9/16)
- IJ 省エネワーキンググループによる省エネミーティング。(8回/年)